

「安平町総合計画 後期基本計画(案)」意見募集 (パブリックコメント) 結果を公表します

安平町総合計画 後期基本計画(案)について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。意見募集をした結果について、下記のとおり取りまとめましたので公表します。

募集期間 平成24年12月3日(月)～平成24年12月27日(木)

意見提出 4人 9件

公表方法 町ホームページ、広報あびら2月号、役場(早来庁舎：企画財政課、追分庁舎：住民総合相談室)

意見概要と町の回答など

※紙面の都合上、提出いただきましたご意見については、内容を割愛し概要を掲載しています。

	意見の概要	町の回答(※は、関連する主要施策)
①学校教育の充実に関する意見	<p>主要施策として</p> <p>◆基礎学力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童、生徒が日常生活の中で、学習時間を増やすなど、学習に取り組む機会や場を多くし進んで学習できるようにする。また、家庭において計画的に予習や復習ができる環境を工夫する。 ・「読み、書き、計算」やこれまで学んだ基礎を繰り返し指導する。教材の工夫、授業時数の増加など子どもの側に立った指導の工夫指導を図るようにする。 ・子どもの学力、学習状況について理解を含め課題を把握し、学力向上や日常生活の充実につながるよう、それぞれの役割を十分に発揮できるようにする。 <p>◆教育相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会は、いじめなど学校の問題発生に正面から向き合い、危機管理チームを設け、迅速に対応する。 ・いじめ実態調査を定期的実施し公表する。 ・いじめの定義を明確にし調査方法に関するガイドラインを策定する。 	<p>町では文部科学省が定める新学習指導要領により、次代を担う子どもたちが、これからの社会において必要となる「生きる力(知・徳・体のバランスの取れた力)」を育むという基本理念のもと、知識や技能の習得のほか、思考力・判断力・表現力などの育成を重視していくこととしているとともに、「生きる力」を育むためには、学校だけではなく、各家庭や地域など社会全体で進めていくことが重要であることから、その体制や仕組みの強化に向けた取り組みを推進していくこととしています。</p> <p>また、学力の向上については、学校改善推進委員会を中心に課題の実態把握や検証をしながら、教育課程の内外で学社融合事業を進めながら、生きる力、学力の向上に努めていくこととしています。</p> <p>今年度はモデル事業として「読む、書く、計算する」といった基礎の定着と生徒個々の克服を目指した長期休暇中(夏・冬)の学力向上事業を学生ボランティアと連携しながら実施しています。</p> <p>つぎに、教育相談体制に関してですが、いじめや不登校等については、これまで同様に問題行動の早期発見と未然防止に努めていくとともに、毎年度、「いじめ実態調査」を行っていますが、問題解決に向けて課題を残す実態もあることから慎重を期して公表は差し控え、未然防止、対応策の徹底に重点を置く考えでいます。</p> <p>また、町内の中学校には「心の教室相談員」を配置、小学校には必要に応じて「いじめカウンセラー」を派遣していますが、教職員個々の相談能力向上のための研修を充実することで、児童生徒に関わる相談員等の職員に気軽に相談し悩みや不安の解消をして、信頼関係を構築する体制整備を図っていきます。</p> <p>ご意見のありました危機管理チームについては、教育委員会の学校教育グループが担うこととなりますが、万全の体制で迅速かつ誠実に対応していきます。</p> <p>また、文部科学省では「いじめの定義」のほか、平成24年9月には「いじめ、学校安全等に関する総合的な取組方針」を策定していますので、国の取組方針に沿いながら、教育相談体制に関して取り組んでいきます。</p> <p>※第3章 第1節 2 (2) 学校教育の充実 ①③ P83</p>
②しつけに関する意見	<p>「しつけ」は、基本的習慣として人間のあらゆる態度や行動の基礎となるものであり子どもの個性を尊重しながら幼児期から一貫して断続的に指導しなければならぬ。しかし、家庭の現状や地域を含めた社会状況の変化は、必ずしも子どもが望ましい「しつけ」の</p> <p style="text-align: right;">(次頁へつづく)</p>	<p>町では、生涯学習社会の実現に向けた安平町生涯学習計画を策定しています。</p> <p>これまで多くの保護者が集まる機会に家庭教育支援講座などを開設したり、将来的に親になるであろう中学生から思春期の子どもを持つ保護者まで各対象に応じた学習機会の提供を行っています。</p> <p>また、読み聞かせ等とおして愛情豊かな親子関係を築くための「ブックスタート事業」の継続実施のほか、学社融合事業の取組</p> <p style="text-align: right;">(次頁へつづく)</p>